

科目ナンバリング		U-LAS22 20004 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語II B F2155 Intermediate French B			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 西山 教行				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語及びフランス語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<p><フランス文化> フランス語はフランスで生まれた言語ですが、現在ではフランスだけではなく世界の各地でさまざまな歴史的、また文化的理由から話されています。この授業ではフランス語の展開を歴史的、または地理的観点からたどり、とりわけフランコフォニーという運動の中からフランス語の動向を考えます。</p>									
[到達目標]									
読解を通じて初級文法の知識を確実なものにすると共に、比較的やさしい表現を使いながらまとまりのある文章を読解することがこの授業の目標です。									
[授業計画と内容]									
<p>授業は受講者による発表を中心とします。毎回、2ページ強を進みます。また授業のはじめに復習を兼ねてディクテ(書き取り試験)を行います。一回の授業で下記の項目をひとつあるいは2つ、取り上げる</p> <ul style="list-style-type: none"> アフリカとフランス アフリカにおけるフランス語の将来 フランス語圏アフリカの歌姫 フランスからのギニアの独立 ギニアとフランコフォニー国際機構 ルワンダの現代史 OIFの事務総長について 南アフリカ共和国でのフランス語 アフリカと中国の関係 フランスに留学するアフリカ人の学生 カメルーンのミュージシャンについて コンゴ民主共和国 アフリカで最大のフランス語圏の国 映画『ブラックパンサー/ワカンダ・フォーエバー』とフランス マダガスカルフランス語 レユニオンの歴史 モーリシャス島のフランス語 レバノンのフランス語 ベトナムのフランス語 中国におけるフランス語教育の展開 日本の近代史のなかでのフランス語の役割 ニューカレドニア フランスに留学する日本人学生 日本におけるフランコフォニーの発展 <p>なおこの授業はフィードバックを含めて15回の授業です。</p>									
----- フランス語II B F2155(2)へ続く -----									

フランス語II B F2155(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

評価は発表に加えて、試験などによる総合評価とします。詳しくは授業で説明します。

[教科書]

教材：フランコフォニーとはなにか（自作のコピー教材を配布します。）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

受講者は毎回きちんと予習を行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]